

◆ 緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HPは
こちら

8・30 復興教育



何故学校運営協議会として復興教育に係わろうと思ったのか

- ・東日本大震災から13年、台風10号豪雨災害から8年が経過し、今の中学生の皆さんは何かあったのかを知らない世代になっている。
- ・2つの大きな災害を経験したものとしてその時におきたことを伝えていくことが必要ではないかと考えていたので今回関わらせていただいた

8月27日(火)、学校運営協議会委員長 佐藤幸一さんと危機管理課 主任主査 八木橋弘一さんらを講師に迎え、全校生徒を対象に8・30復興教育を行いました。台風10号を経験した幸一さんの講話や危機管理課による避難所設営の体験を通じ、災害への備えや災害時に自分たちができることを考えました。

〈生徒の感想から〉

- ・岩泉町に台風10号が来たのは知っているけど、こんな深くまで見たり調べたりしたことはなかったの、被害の大きさがすごくてびっくりした。
- ・岩中だけでなく、他の場所でも頑張る人の役に立ちたいと思ったし、優しさをもって行動したいと思った。
- ・もう中学生で、守られる側から守る側だと思ったので、もし岩中が避難所になったときに、出来ることを率先して行動に移したいと思った。
- ・台風10号のことを久しぶりに思い出して、佐藤さんのように伝えていくことが大事だと感じた。自分が避難所に行ったときは、今日の体験を生かして大人の役に立ちたい。

災害の記憶を風化させること無く、台風10号の教訓を後世に伝えていくこと、その教訓をこれからの生活にどう生かしていくか考えることを大切にしましょう。

迫る地区新人大会

9月7日(土)、8日(日)



9月5日(木)に宮古地区新人大会の壮行会を実施しました。本校においてコロナウィルス感染症が発生したため、マスク着用などの感染防止対応を行い、十分な間隔をとったうえで声援を送りました。

夏休みから、新チームによる活動が始まり、全部活動が新たな目標を定め、日々の練習の充実を図ってきました。自分を信じ、仲間を信じて、思う存分、力を発揮してほしいと思います。

そして、「あいさつ、返事、応援、みんなで作る 岩中の一体感」は、どの学校にも負けません。選手・応援が一つになって目標に向かっていく姿を見せてくれることを期待しています。健闘を祈っています。

各種大会結果

第68回小成杯中学生バレーボール大会



女子の部 第2位

第69回三陸沿岸中学校新人卓球大会

男子団体 優勝

男子個人 第2位 坂下将汰さん



わたしの主張下北地区大会

8月28日(水)、岩泉町民会館を会場に、わたしの主張下北地区大会が開催されました。本校からは、2名の生徒が弁士として堂々と主張を行いました。

「人の心は紙」

佐藤 心愛さん(2年)



「つないでいく」 優良賞

長崎 乃々佳さん(3年)

力よりも極められた技、技よりも挫けない心がより大切。心技体、一番大切なのは心。

- 心得10~武の道とは「心・技・体」の順番で大切~より -

校報 No.10 において、ソフトテニス競技 トーナメント表の記載に誤りがありました。A1位→1位のように A、B、C の削除をお願いします。ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。